

## 全国高等学校国語教育研究連合会 第54回研究大会（群馬大会）

## 「最終案内」からの変更点

- ◎オンライン方式での開催といたします。
- ◎11月19日（金）に実施予定の文学研修は中止といたします。
- ◎参加費・資料代を7,000円としておりましたが、大会実施方式の変更にあたり、資料代として4,000円を申し受けます。
- ◎日程等について大きな変更はありません。詳細は、先般送付の「最終案内」にてご確認ください。

- 1 主催 全国高等学校国語教育研究連合会  
群馬県高等学校教育研究会国語部会
- 2 大会主題 未来創造 ～「国語の力」を礎に～
- 3 期 日 令和3年11月18日（木）
- 4 日 程（予定）
  - 9:00～9:20 開 会 行 事
  - 9:30～10:30 文部科学省講話 講師：大滝 一登 氏  
(文部科学省初等中等教育局視学官)
  - 10:40～12:20 研 究 発 表 I
  - 13:10～14:50 研 究 発 表 II
  - 15:00～16:30 記 念 講 演 演題：万葉集は言葉の文化財  
講師：上野 誠 氏（國學院大學教授）
  - 16:40～16:50 閉会行事

8:30	9:00	9:30	10:40	12:20	13:10	14:50	15:00	16:30	16:50
受付	開会 行事	文部科学省 講話	研究発表 I ①～⑤	昼 食	研究発表 II ⑥～⑩	記念講演 (上野誠氏)			閉会 行事

- 5 参加費 4,000円（資料代として）
- 6 その他  
参加申込みは、以下の本大会参加申込み専用 Web サイトよりお願いいたします。  
※最終案内に記載した Web サイトと同じです。  
<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/kokugo54/>

令和3年8月吉日

各都道府県教育委員会教育長 殿  
各都道府県国語教育研究団体長 殿  
各高等学校長 殿  
各校国語科教諭 殿

全国高等学校国語教育研究連合会（全国連）  
会 長 佐藤 和彦（東京都立松原高等学校長）  
全国連第54回研究大会群馬大会  
実行委員長 上原 清司  
（利根沼田学校組合立利根商業高等学校長）

## 全国高等学校国語教育研究連合会 第54回 研究大会 群馬大会

### 《 最 終 案 内 》

令和3年度全国高等学校国語教育研究連合会第54回研究大会は、下記要項に従い、高崎市の群馬音楽センターにて開催いたします。諸般の事情により大会日程を変更いたしましたが、文部科学省初等中等教育局視学官でいらっしゃる大滝一登先生による講話、國學院大學教授（特別専任）でいらっしゃる上野誠先生による記念講演、日頃から地道な取組を展開している群馬県内10名の先生方による研究発表、群馬県の歴史や文学に触れていただく文学研修（2コース）と、バラエティに富む内容を用意させていただきました。

大会メインテーマ「未来創造」には、今般の高等学校学習指導要領改訂のポイントである「子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成」することに向けた思いを盛り込みました。サブテーマにある「国語の力」という文言には、「国語教育の力」はもちろん、「日本語の力」など複数の意味を込めることで、国語科への大きな期待を示しました。どうかたくさんの方々にご来県いただき、未来を創り時代を切り拓く生徒の育成に向けた活発なご議論とご助言を賜りますようお願い申し上げます。

### 群馬大会開催要項

**大会主題** 未来創造 ～「国語の力」を礎に～

- 1 主催 全国高等学校国語教育研究連合会 群馬県高等学校教育研究会国語部会
- 2 後援 文部科学省 群馬県教育委員会 高崎市教育委員会 群馬県高等学校長協会  
公益財団法人日本教育公務員弘済会群馬支部 一般財団法人群馬県教育振興会
- 3 期日 令和3年11月18日（木）・19日（金）
- 4 日程 第1日 全体会（開会行事、総会、文部科学省講話、研究発表、記念講演）  
第2日 文学研修（2コース）
- 5 会場 第1日 群馬音楽センター（高崎市高松町28番地2）  
第2日 ①富岡製糸場コース ②土屋文明記念文学館、古墳コース
- 6 参加費資料代 7,000円（参加費 3,000円 資料代 4,000円）

# 11月18日(木) 全体会・記念講演

8:30	9:00	9:20	9:30	10:30	10:40	12:20	13:10	14:50	15:00	16:30	16:40	16:50
受付	開会行事・ 総会	休憩	文部科学省 講話	休憩	研究発表Ⅰ ①～⑤	昼食	研究発表Ⅱ ⑥～⑩	休憩	記念講演	休憩	閉会 行事	

## ■開会行事・総会

■文部科学省講話 講師：大滝 <sup>かずのり</sup> 一登 氏（文部科学省初等中等教育局視学官）

■研究発表 発表者：群馬県高等学校等国語科教諭 10名

■記念講演 演題：「万葉集は言葉の文化財」  
講師：上野 誠 氏（國學院大學教授〔特別専任〕・奈良大学名誉教授）

■会場 群馬音楽センター（〒370-0829 高崎市高松町 28-2）[地図 A]

JR 高崎駅西口より徒歩約 10 分



※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各学校を会場とする「分科会（研究授業・研究授業協議）」及び「懇親会」は、開催しないことといたします。

※ 群馬大会に参加される場合は、当日、「健康状態申告書」の提出をお願いします。併せて、接触確認アプリ（厚生労働省）のインストールを推奨しています。なお、「健康状態申告書」は、参加申込み専用サイトにアップロードいたしますので適宜ご活用ください。

※ 理事会は、11月18日（木）に実施の予定です。

## 研究発表

研究発表①	テ ー マ	国語総合において、人物像に着目して古典文学に親しみをもてる生徒の育成 —キャラクター分析表の作成活動を通して—
	概 要	「キャラクター分析表」の作成を通して登場人物の考え方や価値観を探る。 人物像に着目して作品を読むことで古典の文学作品に親しみをもてるよう にする取組について発表する。
	発 表 者	清田 多恵子〔群馬県立太田工業高等学校〕
研究発表②	テ ー マ	和歌に親しむ態度を養い、和歌の理解を深める学習 —タブレット端末を活用した調べ学習—
	概 要	タブレット端末を用いて、和歌の調べ学習を行い、調べた内容や鑑賞をレポー トにまとめさせた。生徒自身が主体的に課題に取り組み、様々な解釈や考え 方に触れる中で、和歌に親しむ態度や和歌への理解の深まりが見られた。
	発 表 者	金子 瑞紀〔群馬県立高崎女子高等学校〕
研究発表③	テ ー マ	漢詩の理解を通じた「発問力」を高めるための活動の工夫と実践 —「探究」のプロセスを意識した授業デザイン—
	概 要	「漢詩をより良く理解するために必要なことは何か」を主題とし、「発問力」を 高めるための活動を実践した。また、新設科目となる「古典探究」にも対応で きるような授業デザインを心掛けた。
	発 表 者	関根 崇浩〔前橋市立前橋高等学校〕
研究発表④	テ ー マ	探究的に学びを深め合う古文指導 —探究のスパイラルを意識した学びの実践—
	概 要	「総合的な探究の時間」で意識される探究のスパイラル（課題の設定→情 報の収集→整理・分析→まとめ・表現）を古典の授業内でも生徒に意識さ せ、個々の課題をグループワークでクリアする取組について発表する。
	発 表 者	村岡 祐介〔群馬県立太田高等学校〕

研究発表⑤	テ ー マ	国語科の指導における効果的なリフレクション（振り返り）の実践 —自らの学びを自ら改善し続ける生徒の育成を目指して—
	概 要	学習内容の定着には効果的なリフレクションが重要である。本発表では、 ① ICT を活用した対話、②テスト等の学習データ分析、③單元ごとのポートフォリオ作成を通じてリフレクションについて論じる。
	発 表 者	町田 裕記〔群馬県立太田高等学校〕

研究発表⑥	テ ー マ	「作問者の意図」を正確に読み取る技術 —「文章の中から答えを探し出す能力」の育成を目指して—
	概 要	受験国語において「問題文」と同様に重要な「設問文」を生徒に考えさせることによって、「作者の意図」を正確に読み取り、「本文の中から答えを探し出すことができる能力」の育成を図った。
	発 表 者	尾花 聡美〔群馬県立大間々高等学校〕

研究発表⑦	テ ー マ	論理で鍛える読解力と記述力 —対話を通して自己有用感を高め、自立した学習者を育てるために—
	概 要	対話による学習を通して行う評論文の記述問題演習実践。論理的な思考力、判断力、表現力を養いながら、自己有用感を高める指導を併せて行うことで自ら学ぶ意欲を持たせ、主体的に学ぶ学習者を育てていきたい。
	発 表 者	中澤 恵〔群馬県立前橋清陵高等学校〕

研究発表⑧	テ ー マ	国語教育におけるデジタル教具導入の一実践例 —電子黒板・合成音声・Google Classroom・YouTube を組み合わせて—
	概 要	電子黒板やネット上の諸メディアの縦横な組み合わせが、授業の極めて効率的かつドラマティックな進行、視聴覚的な印象効果を可能にするとともに、旧来の授業倫理を刷新することについて報告する。
	発 表 者	福田 肇〔樹徳中学校（中高一貫コース）〕

研究発表⑨	テーマ	思考力・表現力の育成を目指した「比べ読み」「重ね読み」の実践
	概要	同様のテーマを扱う複数の文章を関連付けて読む言語活動を行った。文章の相違点や共通点をもとに、内容や構造を批判的に捉えたり、情報を統合して表現することで書き手の意図を深く解釈したりすることを目指した。
	発表者	飯嶋 肇〔群馬県立渋川女子高等学校〕

研究発表⑩	テーマ	相互評価から自己の読みを広げ深める中高の文学教材における言語活動—考えを広げる中学校の新聞づくりから、作品解釈を深める高校の書評作成へ—
	概要	作品の解釈を広げ深めるためには相互評価から自己の読みを再検討する言語活動が有効であると考え。中学校・高校の文学教材を題材に生徒一人一人の読みを広げ深める言語活動について発表する。
	発表者	阿佐美 勝〔伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校〕

11月19日(金) **文学研修** (9:00～12:30)

### Aコース 富岡製糸場コース

**富岡製糸場**: 明治5年に建設された日本で最初の官営模範製糸場。平成26年、「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産に登録された。主要建造物はほぼ創業当初の良好な状態で保存され、国宝や重要文化財となっている建造物が集まった文化遺産の宝庫である。

### Bコース 土屋文明記念文学館、古墳コース

**土屋文明記念文学館**: 平成8年開館の県立の文学館。歌人・土屋文明の業績を顕彰するとともに、群馬県ゆかりの文学資料の収集や展示、各種企画展を行っている。全国連群馬大会期間中開催の企画展「わらう!太宰治」では、太宰文学のユーモアや笑いの側面を取り上げる。

- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昼食なしといたします。
- ※ 高崎駅集合・解散。最少催行人数に達しない場合は実施いたしません。



# 全国高等学校国語教育研究連合会第54回研究大会群馬大会

## 参加申込みのご案内

謹啓 皆様方には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、「全国高等学校国語教育研究連合会第54回研究大会群馬大会」が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。さて、全国各地より大会に参加されます皆様方の便宜をお図りするため、大会参加ならびに宿泊・弁当のお世話を東武トップツアーズ株式会社高崎支店でお取り扱いさせていただくことになりました。

つきましては、申込方法につきまして、下記の通りご案内申し上げます。皆様方のお越しを心よりお待ちしております。 謹白

東武トップツアーズ株式会社高崎支店 支店長 飯田 雅晴

本大会ではインターネット受付システム（大会登録サイト）を利用しております。

◆参加申込み «大会参加・文学研修» ◆宿泊申込み ◆弁当申込み

上記項目のお申込み及び支払方法の選択はインターネット上で行います。以下の手順をご案内致します。

### I. 参加申込みのご案内

利用開始日：8月2日（月）10時00分

#### 1. 参加申込みの流れ

参加申込みは以下のURLにアクセスいただき、大会参加登録を行ってください。（パソコン・携帯共通）

<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/kokugo54/>



①専用ホームページ右上の「初めての申込みはここをクリック」ボタンから入り、新規ユーザー登録画面で、名前・メールアドレス・パスワード等を登録してください。新規ユーザー登録画面で登録した方が申込代表者になります。参加登録確認などのメールは、申込代表者のメールアドレスに送信されます。

※2回目以降のお申込操作は新規ユーザー登録画面で登録したメールアドレスとパスワードを入力して「ログインする」をクリックして入ってください。

②「代表者登録」より代表者の大会参加内容を選択して、登録してください。

③代表者登録が完了しますと、「マイページ」に戻りますので、申込状況を確認してください。

④一緒に大会参加費等をお支払いになる同行者がいらっしゃる場合は、「マイページ」左上のメニューより「参加者（同行者）登録」にて同行者の大会参加内容を登録してください。

⑤昼食弁当・宿泊の手配の必要な方は、「マイページ」左上のメニューより「昼食弁当予約」・「宿泊予約」を行ってください。

以上で大会参加登録は終了です。

**※文学研修・宿泊は定員制になっており、定員に達すると申し込みなくなりますので、お早めにご登録ください。**

大会参加登録締切：10月18日（月）17時00分

すべての予約が完了されましたら、「マイページ」左上のメニューより「支払」を選択し、ご利用料金をご確認いただき、「個人情報のお取り扱いについて」「約款」を確認の上、「同意する」にチェックを入れ支払方法の選択を行ってください。

下記の支払方法からご選択いただきお支払いください。

1) 銀行振込：「支払」より銀行振込を選択してください。（振り込み手数料はお客様負担となり、請求書の郵送はありません）

2) クレジットカード決済：「支払」よりクレジットカードにてオンライン決済がご利用いただけます。

**※お支払い完了後、大会参加確認書や弁当利用券等がマイページより発行可能です。お手数ですが当日ご持参願います。**

**※群馬大会に参加される場合は、トップページにある「健康状態申告書」の当日提出をお願いします。**

大会参加費等支払締切：10月31日（日）17時00分

2. 大会参加費について 7,000円（参加費3,000円+資料代4,000円）

### 3. 領収書について

大会参加費の領収書は、事前依頼のあった方のみ全体会受付時間帯にお渡しさせていただきます。当日受け取り、もしくは受け取りが出来なかった場合のみ、後日郵送といたします。領収書発行依頼書は専用HP上に掲載いたしますのでご利用ください。

### 4. 文学研修について（募集型企画旅行）各コース3,000円

第2日目（11月19日）に開催予定の文学研修参加ご希望の方は、運営の都合上、事前にいずれかを選んでご予約ください。

- ①群馬が誇る世界遺産探訪～富岡製糸場と名物パーク訪問～
  - ②群馬が誇る歌人と歴史を巡る～はにわの里・土屋文明記念文学館(太宰治企画展)訪問～
- 文学研修行程については専用ホームページの詳細をご確認ください。

## Ⅱ. 宿泊・弁当申込みのご案内

大会参加申込みと同様に、宿泊・弁当についても大会登録サイトにてお申し込みください。

### 1. 宿泊について

11月17日（水）・18日（木）の宿泊につきまして、下記ホテルをご用意させていただいております。旅行代金その他詳細については大会登録サイトにてご確認ください。※**先着順での受付となりますので、ご希望の方はお早めにご登録ください。**

地区	ホテル名	アクセス
高崎	ホテルメトロポリタン高崎	群馬音楽センターから徒歩約12分／高崎駅直結
	ココグラン高崎	群馬音楽センターから徒歩約15分／高崎駅東口直結
	高崎ワシントンホテルプラザ	群馬音楽センターから徒歩約8分／高崎駅西口徒歩2分
	高崎アーバンホテル	群馬音楽センターから徒歩約9分／高崎駅西口徒歩1分

### 2. 昼食弁当について

利用日：大会1日目（11月18日）  
弁当代：1,000円税込 ＊パック茶付き  
受け渡し場所：群馬音楽センター1階ロビー お弁当受付デスク  
※事前予約のみとなります。当日受付は出来ませんのでご注意ください。

〔宿泊は東武トップツアーズ株式会社高崎支店が企画・実施する募集型企画旅行です。〕  
〔弁当は旅行契約には該当しません。〕

## Ⅲ. 個人情報について

当社は今回の大会参加申込みの際にいただいた個人情報について、お客様との連絡に利用させていただくほか、お申し込みいただいた宿泊・運送機関等の提供するサービス受領のための手続きに必要な範囲内でのみ利用させていただき大会事務局に提出いたします。他の目的で利用する事はございません。個人情報の管理には個人情報保護方針に基づき適切な体制で臨んでおります。

## Ⅳ. 問合せ・申込み先

《旅行企画・実施》  
東武トップツアーズ株式会社 高崎支店「全国高等学校国語教育研究連合会第54回群馬大会」係  
観光庁長官登録旅行業第38号 JATA正会員 ボンド保証会員  
〒370-0828 群馬県高崎市宮元町212 高崎宮元町ビル3階  
TEL:027-325-3201 FAX:027-325-3913  
メール：kokugo54@tobutoptours.co.jp  
営業時間：月曜日～金曜日 09:30～17:30（土・日・祝日休業）  
受付担当：矢部 貴之・青木 慎也 総合旅行業務取扱管理者：飯田 雅晴



群馬大会事務局 〒379-1313 群馬県利根郡みなかみ町月夜野591  
利根沼田学校組合立利根商業高等学校内  
全国連第54回研究大会群馬大会実行委員会事務局 TEL: 0278-62-2116  
事務局担当 高柳 健太郎 E-mail : takayanagi-k@tonesho.ed.jp